

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 220

事務事業名	高齢者・障害者センター管理運営事業
-------	-------------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	福祉保健部		
課名	長寿介護課		
課長名	山下 志朗	内線	89-100
担当者名	林 哲也	内線	89-101

基本目標	-
政策	999999 -
施策	その他
関連施策	

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

会計	一般会計		
款	3	民生費	
項	1	社会福祉費	
目	8	高齢者・障害者センター	
事業コード	020000	高齢者・障害者センター管理事業	

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	高齢者・障害者センター		
意図 対象をどのような状態にしたいか	当センターは、ねんりんピック推進室と支援機能(地域包括支援センター・障害者地域生活支援センター「ラフ」[ラム])を併せ持った施設である。 高齢者と障害者への相談・支援を行う行政機能(長寿介護課・障害福祉課)は、平成28年4月に中心市街地複合ビルへ移転した。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	適正な施設の維持管理・運営を実施する。		
事業期間	平成 19 年度 ~ 平成 28 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 開庁日数	計画値	294	296	294	293	
		実績値	294	296	294		
		達成度	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	①	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	5,011	4,722	9,966	3,503	0	0	0	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	357	378	355	335				
一般財源	4,654	4,344	9,611	3,168				
② 人件費(千円)	1,823	2,343	2,186	4,000	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.21	0.31	0.31	0.55				
時間外勤務(時間)	77	0	0	0				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	6,834	7,065	12,152	7,503				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	平成28年度は、ねんりんピック推進室と支援機能(地域包括支援センター・障害者地域生活支援センター「ラブ」「ラム」)の事務所として使用している。
事業が抱える問題・課題等	ねんりんピック推進事業は平成28年度に終了する予定である。平成29年度に高齢者・障害者センターがどのように使用されるかが未定であるが、地域包括支援センター・障害者地域生活支援センター「ラブ」「ラム」の事務所が残る場合は、一定の施設の維持管理費が必要である。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	終了
--------	----

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。